

コミュニティシネマの20年 1994～2016

年度	
1993	日本初のシネマコンプレックス「ワーナー・マイカル・シネマズ海老名」(神奈川県海老名)開館
1994	国際交流基金の外郭団体 財団法人国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)設立～映画祭等公共上映関係者会議の開催 ドイツ・フランス・英国における「非商業上映」に関する調査(国際交流基金/エース・ジャパン) 「ケン・ローチ レトロスペクティブ」巡回(共催:川崎市市民ミュージアム)
1995	1.17 阪神淡路大震災 「戦後ポーランド映画の系譜」巡回(共催:川崎市市民ミュージアム)
1996	第1回映画上映ネットワーク会議(全国コミュニティシネマ会議前身) [福岡市総合図書館] 地域の映画祭・映画上映を考える ●基調講演:高野悦子(岩波ホール総支配人) 「レトロスペクティブ/ジョルジュ・ド・ポールガール」巡回(共催:川崎市市民ミュージアム) ラウル・クタル氏招聘
1997	映画上映ネットワーク会議[萩市] 地域の映画祭・映画上映を考える ●基調講演:ペーター・ベア(マンハイム・コミュニナル・キノ「シネマクアドラ」)/マリー＝クリスチヌ・ド・ナヴァセル(東京日仏学院院長) みやこシネマリーヌ開館(みやこ映画生協)
1998	映画上映ネットワーク会議[山形市] 公共上映の諸問題——日々の上映活動を考える ●基調講演:マーク・ノース(ミシガン大学助教授)「アメリカにおける公共上映の状況」 フレデリック・ワイズマン映画祭 開催～14作品を輸入・上映～全国巡回 フレデリック・ワイズマン監督招聘 シネモンド(金沢)開館
1999	映画上映ネットワーク会議[青森市] 地域における映画・映像上映・創造の拠点づくり——地域を結ぶネットワークの将来像 ●基調講演:カレン・アレクサンダー(英国映画協会BFI)「英国における公共上映の状況——BFIの活動を中心に」
2000	映画上映ネットワーク会議[高崎市] 地域の活性化・映画の活性化 ●基調講演:デビー・シルバーファイン(ニューヨーク州芸術評議会副理事、電子メディア・映画部門ディレクター)「ニューヨーク文化はいかにしてつくられるか」 地中海映画祭 制作～巡回(主催:国際交流基金)
2001	映画上映ネットワーク会議[東京] 日本における映画文化の振興を考える～地域の活性化(まちづくり、都市計画)と映画 「芸術振興のための法と制度調査 ヨーロッパの映画振興を中心に」中間報告書 イギリス・フランス・ドイツを調査 文化芸術振興基本法 公布 せんだいメディアアテック/宮崎キネマ館(NPO法人宮崎文化本舗)開館
2002	映画上映ネットワーク会議[岐阜] 地域における映画環境の変化と“コミュニティシネマ”(公共映画館)の可能性 ●基調講演:ボク・ファンモ(韓国湖南大学演劇映像学科助教授)「韓国の映画振興制度」 「芸術振興のための法と制度調査～アメリカ・韓国の映画振興を中心に」報告書 深谷シネマ(NPO法人シアター・エフ)開館 ヴァージン・シネマズ、インターネットチケット販売システム開始「Vit」導入
2003	地域における映画上映状況調査「映画上映活動年鑑2003」 「コミュニティシネマ支援センター」設立(エース・ジャパン内) 映画上映ネットワーク会議[大阪] “コミュニティシネマ”宣言! 「聖なる映画作家、カール・ドライヤー」全長編14作品を上映～巡回 (共催:東京国立近代美術館フィルムセンター、朝日新聞社、ユーロスペース) 映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ(10月～3月) 映画振興に関する懇談会による「これからの日本映画の振興について(提言)」 山口情報芸術センター(YCAM)開館
2004	映画上映ネットワーク会議[高知県立美術館] 映画教育について考える ●基調講演1:アラン・ベルガラ(パリ第三大学映画教授、映画作家・研究者)「フランスにおける映画教育」 ●基調講演2:ウェンディ・アール(英国映画協会BFI教育部門、ソース・エディター)「イギリスにおける映画教育の実践」

年度	
2004	諸外国及びわが国における『映画教育』に関する調査 中間報告書 日本国内、英国、フランスを調査
	地域における映画上映状況調査「 映画上映活動年鑑2004 〔非映画館編〕」
	映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ （6月～3月）
	金沢21世紀美術館／シネマテークたかさき（NPO 法人たかさきコミュニティシネマ）／京都シネマ（如月社）／萩ツインシネマ（NPO 法人萩コミュニティシネマ） 開館
2005	コミュニティシネマ／映画上映ネットワーク会議〔金沢21世紀美術館〕 芸術の創造力がまちを再生する——映画とまちの関係を考える ●基調講演：ジャン＝ルイ・ボナン（フランス・ナント市文化局長）「文化でよみがえるフランスの都市ナント」
	諸外国及びわが国における『映画教育』に関する調査 最終報告書
	「生誕100年記念 映画監督成瀬巳喜男レトロスペクティヴ」全国巡回
	コミュニティシネマ賞の授賞「ダーウインの悪夢」（フーベルト・ザウバー監督）
	映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ （6月～3月）
	桜坂劇場（那覇／株式会社クラック） 開館
2006	コミュニティシネマ／映画上映ネットワーク会議〔札幌〕 デジタル時代の映画上映～上映することの意味を考える ●基調講演：中谷健太郎（由布院亀の井別荘主人）「ソコが、ココになる日～由布院盆地は再生するか？」
	諸外国及びわが国における『映画教育』に関する調査 実践編「こどもと映画」プログラムの現在
	地域における映画上映状況調査「 映画上映活動年鑑2006 」
2007	全国コミュニティシネマ会議〔東京国立近代美術館フィルムセンター〕 映画を伝達する—批評、メディア、観客 ●基調講演：蓮實重彦（映画批評家／東京大学元総長）「『モンゴメリー・クリフ（ト）問題』について—映画史のカノン化は可能か？」
	「映画祭」と「コミュニティシネマ」に関する基礎調査 報告書
	「50年目の『幕末太陽傳』～川島雄三レトロスペクティヴ」全国巡回
	コミュニティシネマ賞の授賞「長江にいきる 兼愛の物語」（フォン・イェン監督）
	映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ （6月～3月）
	川崎市アートセンター（川崎市文化財団）／フォルツァ総曲輪開館（まちづくりとやま）／十日町シネマパラダイス／川越スカラ座（NPO 法人ブレイグラウンド）／シアター・シエマ（佐賀／有69nersFILM） 開館
2008	全国コミュニティシネマ会議〔せんだいメディアテーク〕 都市に映画の文脈（コンテクスト）を育む ●基調講演：ワン・バイジャン（※ホウ・シャオシェン監督代理／「台北之家」プログラムのディレクター）「台湾のコミュニティシネマ“台北之家”について」 ●分科会：〔1〕シネマテーク・プロジェクト部会〔2〕シネマ・シンジケート部会〔3〕映画祭／シネクラブ部会〔4〕映像学芸員—資格の新設とその目的〔5〕子どものための映画映像教育
	地域における映画上映状況調査「 映画上映活動年鑑2008 」
	「生誕百年 映画監督 マキノ雅弘」全国巡回
	シネマ・シンジケート・プロジェクト、シネマテーク・プロジェクト開始
	シネマ・シンジケート：『 コドモのコドモ 』（萩生田宏治監督）
	シネマテーク・プロジェクト：「 日仏交流150周年記念 フランス映画の秘宝 」
	シネマ尾道（NPO 法人シネマ尾道）／シネマイーラ（浜松市民映画館） 開館
2009	「一般社団法人コミュニティシネマセンター」設立 （4月）
	全国コミュニティシネマ会議〔川崎市アートセンター〕 政策の中の映画 基調講演：岡島尚志〔東京国立近代美術館フィルムセンター主幹／国際フィルム・アーカイブ連盟（FIAF）会長〕「フィルム・アーカイブと映画上映の未来」 ●ディスカッション：「政策の中の映画」 ●分科会：〔1〕映画祭／シネクラブ部会「地域における映画祭を考える～アジア映画の魅力」〔2〕シネマテーク・プロジェクト部会＋映像教育部〔3〕シネマ・シンジケート部会「映画館における“アウトリーチ”を考える」
	シネマ・シンジケート：『嗚呼、満蒙開拓団』（羽田澄子監督）『マン・オン・ワイヤー』（ジェームス・マーシュ監督）「ドゥミ×ルグラン＝ミュージカル女優ドヌーヴ」〔推薦選定作品〕ほか
	シネマテーク・プロジェクト：生誕百年記念 山中貞雄監督特集
	コミュニティシネマ賞の授賞『ピラルの世界』（ソーラヴ・サランギ監督）
	映画上映専門家養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ （6月～3月）
	高田世界館、NPO 法人「街なか映画館再生委員会」による運営

年度	
2010	全国コミュニティシネマ会議 [山口情報芸術センター(YCAM)] “メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性 ●基調報告Ⅰ:「山口情報芸術センターの中の“映像”」 ●基調報告Ⅱ:「コミュニティシネマの未来系“映像メディアセンター”プラン」 ●ディスカッション:「“メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性」 ●名画座フォーラム:「日本映画クラシック作品の上映環境を考える」 ●講義:「デジタルシネマの現在」 地域における映画上映状況調査「映画上映活動年鑑2010」 シネマ・シンジケート:『海炭市叙景』(熊切和嘉監督)『イエローキッド』(真利子哲也監督)『ソフィアの夜明け』(カメン・アレフ監督)[以上、推薦選定作品]『バグダッドカフェ』『ヴィターリー・カネフスキー特集』『ブリジット・バルドー生誕祭』『イエジー・スコリモフスキ'60年代傑作選』ほか 「ポルトガル映画祭2010〜マノエル・ド・オリヴェイラとポルトガル映画の巨匠たち」(シネマテーク・プロジェクト) 共催:東京国立近代美術館フィルムセンター ヤスミン・アフマド監督レトロスペクティヴ 開催〜巡回 鎌倉市川喜多映画記念館/ガーデンズシネマ(NPO法人鹿児島コミュニティシネマ)/元町映画館(一般社団法人元町映画館)/鶴岡まちなかキネマ(まちづくり鶴岡) 開館 3.11 東日本大震災
2011	全国コミュニティシネマ会議[広島市映像文化ライブラリー] シネマエール東北〜映画の可能性を信じて ●基調報告:「映画応援団—シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト」 ●ディスカッション:「映画に何ができるのか」 ●講義:イアン・クリスティー(ロンドン大学、バークベック校映画・メディア史教授)「ヨーロッパにおける映画教育の現在」 ●報告とディスカッション:「高校生のための映画館(仮)プロジェクトの実施について」 シネマ・シンジケート:『エッセンシャル・キリング』(イエジー・スコリモフスキ監督)[選定推薦作品]『悲しみのミルク』『MIRAL』『赤い靴』『歴史は女でつくられる』『ゴモラ』『クロード・シャブロール特集』『プレッソン特集』ほか 「フレデリック・ワイズマン・レトロスペクティヴ〜ワイズマンのすべて」(シネマテーク・プロジェクト) フレデリック・ワイズマン監督招聘 ワイズマン全作品上映 コミュニティシネマ賞の授賞『イラン式料理本』(モハマド・シルワーニ監督)、「東北大震災復興支援上映プロジェクト"CINEMA WITH US"」ともにある」 独立系映画事業者(製作・配給・映画館)合同ミーティング/「デジタル化による日本における映画文化のミライについて」 映像メディアキュレーター養成講座 シネマ・マネジメント・ワークショップ (7月〜3月) 映画教育プログラム 高校生の映画館(シネマ尾道/川崎市アートセンター/金沢シネモンド)
2012	全国コミュニティシネマ会議[那覇/桜坂劇場] 魅力的なまち、居心地のいい場所≡コミュニティシネマ ●ディスカッション1:「居心地のよい場所≡コミュニティシネマ〜桜坂劇場 大解剖!」/徹底討論:「残す?残さない?—35ミリ上映環境の確保について考える」 ●ワークショップ:「若い観客開拓のためのワークショップ 自館の広報戦略を再検証する!!」 ●「シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト」レポート シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト 「文化なしごとと創造事業」岩手県「みやこほっこり映画祭」/宮城県「ISHINOMAKI金曜映画館」/福島県「映画 ASAHIZA」 「デジタル化と映画文化の未来」連続講座 独立系映画館のデジタル化の現状を知る そして 35ミリ上映環境の確保について考える (東京/京都/高崎) 映画教育プログラム「高校生の映画館」(川崎市アートセンター/桜坂劇場/シネマ尾道/金沢シネモンド) シネマ・シンジケート:『ル・アープルの靴みがき』(アキ・カウリスマキ監督)『ライク・サムワン・イン・ラブ』(アッバス・キアロスタミ監督)[選定推薦作品]「ポーランド映画祭2012」「ホセ・ルイス・ゲリン映画祭」等 松竹キネマ90周年記念 女優王国—松竹を代表する10人の女優たち/喜劇映画の異端児 渋谷実監督特集 ufotable CINEMA (徳島) 開館
2013	全国コミュニティシネマ会議 [浜松シネマ・イーラ] コミュニティシネマのリノベーション! 〜映画を軸にクリエイティブなまちづくりを考える ●デジタル時代のプログラム開発ワークショップ1:あなたの劇場の「デジタル化」について話し合おう! ●基調報告:新しいまちをつくる〜石巻の挑戦 西田司(建築家/有限会社オンデザインパートナーズ代表/ISHINOMAKI2.0理事) ●「楽隊のうさぎ」プレミア上映とディスカッション:「コミュニティシネマと映画製作」 ●プレゼンテーション:「「楽隊のうさぎ」ができるまで。」 ●ディスカッション:「映画をつくること/映画を上映すること/コミュニティをつくること」 ●ワークショップ:「作品に即した広報宣伝戦略とは〜「楽隊のうさぎ」をモデルケースに」 ●分科会:[1]映画祭の現在—魅力的なプログラムのあり方 [2]Fシネマ・プロジェクト〜フィルムの上映環境を確保するために(シネマテーク・プロジェクト) [3]シネマ・シンジケート・プロジェクトを検証する シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト 映像アートマネジメント・ワークショップイン東北(石巻/宮古/釜石/南相)

年度	
2013	Fシネマプロジェクト 「蘇ったフィルムたち 東京国立近代美術館フィルムセンター復元作品特集」 (シネマテーク・プロジェクト)
	シネマ・シンジケート:「楽隊のうさぎ」(鈴木卓爾監督)「ホーリー・モーターズ」(レオス・カラックス監督)「日本の悲劇」(小林政広監督)「選定推薦作品」「フレンチ・フィーメール」「スクリーン・ビューティーズ」『阿賀に生きる』ほか
	シネマ・マネジメント・ワークショップ (7月～3月)
	ワークショップ:“子どもと映画”企画をつくる(東京)／「高校生の映画館」プログラム(シネマ尾道／川崎市アートセンター)
	コミュニティシネマ賞の授賞「おばあちゃんが伝えたかったこと～カンボジア・トゥノル・ロ村の物語」(エラ・ブリーセ監督)
2014	全国コミュニティシネマ会議 [東京国立近代美術館フィルムセンター] スクリーン体験フォーエバー！～私たちはスクリーンで映画をみたい/みせたい ●トーク 香川京子(女優)／プレゼンテーションとディスカッション「映画上映振興策プラン」 ●セッション:[1]コミュニティシネマの映画館(シネマ・シンジケート・プロジェクト) [2] Fシネマ・プロジェクト～フィルムの上映環境を確保するために(シネマテーク・プロジェクト) [3] コミュニティの中の映画祭の可能性
	シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト
	映像アートマネジメント・ワークショップイン東北(石巻/宮古)
	シネマ・シンジケート:「会員相互割引サービス」開始「ジョン・フォード生誕120年特集」「フランソワ・トリュフォー没後30年特集」「クロード・ランズマン3作品」「ポーランド映画祭2015」ほか
	MoMA ニューヨーク近代美術館映画コレクション (Fシネマプロジェクト/シネマテーク・プロジェクト)
	映画上映振興プラン立案のためのリサーチとワークショップ/望ましい映画上映振興策を考えるワークショップ in 京都/Fシネマプロジェクト:フィルム上映の現状に関する調査
	「高校生のための映画館」プログラム(シネマ尾道／川崎市アートセンター)
	横浜シネマリン/豊岡劇場/アミューあつぎ映画.com シネマ/御成座(大館) 開館
2015	全国コミュニティシネマ会議 [新潟市] ●基調報告:文化創造都市・新潟と映画 ●ディスカッション:文化政策の中の映画上映振興策 ●ディスカッション:新しい映画上映のかたち ●分科会:[1]小さな町のコミュニティシネマ [2]:大きな町のコミュニティシネマ
	シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト
	ウェブサイト「Fシネマップ(FcineMap)」開設 記念イベントトーク:山田洋次(映画監督)/ディスカッション/映写技師ワークショップ
	映画祭に関する基礎調査
	「高校生のための映画館」プログラム～若年層の観客開拓プログラム (シネマ尾道/川崎市アートセンター/アテネ・フランセ文化センター)
	映像アートマネジメント・ワークショップイン東北(石巻/宮古/釜石)
	永遠のオリヴェイラ マノエル・ド・オリヴェイラ監督追悼特集(シネマテーク・プロジェクト/Fシネマプロジェクト)
	Fシネマ・ツアー2016(シネマ5(大分)/シネマ尾道/高崎電気館)
2016	全国コミュニティシネマ会議 [高崎] ディスカッション:[1]「コミュニティシネマのこれまでとこれから」 [2]:「地域のミニシアターの20年」
	三陸映画上映ネットワーク事業 (シネマエール東北 東北に映画を届けよう!プロジェクト)
	「映画祭」に関する基礎調査 2015-2016 報告書
	「映画上映活動年鑑2016」
	映像アートマネジメント・ワークショップイン東北(石巻/宮古/釜石)
	「私たちはなぜ自主(制作)映画を上映するのか。」上映とディスカッション
	永遠のオリヴェイラ マノエル・ド・オリヴェイラ監督追悼特集 開催～巡回(シネマテーク・プロジェクト/Fシネマプロジェクト)
	Fシネマ・プロジェクト フィルム映写ワークショップ(東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館) フィルム上映会(山口情報芸術センター)
	シネマ・チュブキ、シネコヤ 開館